

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和6年3月1日  
仙台管区気象台

宮城県では この冬（12月～2月）

記録的暖冬となりました

～県内各地で統計開始以降過去最高を更新～

宮城県は、寒気の影響を受けにくく、暖かい空気に覆われやすかったため、冬期間（12月～2月）高温が続きました。

特に1月、2月の月平均気温は、県内各地で統計開始以降最も高くなりました。

月平均気温の高い方から1位の値は、1月は米山、丸森を除く17地点、2月は12地点と、県内の多くの地点でアメダスとして統計を開始して以降最も高くなりました。

特に仙台は、1月と2月の平均気温が1927年の統計開始以降最も高く、石巻は、2月の平均気温が1888年の統計開始以降最も高くなりました。

天候に関する資料は、下記 URL からご覧ください。

「気象庁 報道発表資料 冬（12～2月）の天候」

<https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/seasonal/202402/202402s.html>

本件に関する問い合わせ先：仙台管区気象台気象防災部予報課

平日 08:30-17:15 Tel : 022-297-8109